

ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ (1984)

ONCE UPON A TIME IN AMERICA

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

時間 205分

初公開日 1984/10

公開情報 東宝東和

【解説】

マカロニ・ウェスタンの巨匠、レオーネ監督が10年以上の構想の末にアメリカ資本で製作した、ユダヤ系ギャングの半世紀に及ぶ友情・愛・裏切りをノスタルジックに描く一大叙事詩的大作。20年代初頭のニューヨークに住む少年ヌードルス（スコット・タイラー）は仲間を率いて貧困街で悪事の数々を働いていた。ある日その町に越して来たマックス（ラスティ・ジェイコブス）と運命的な出会いをした二人は禁酒法の隙間をぬって荒稼ぎを続け、大人になった頃にはギャング集団として申し上がっていた。しかし新たな仕事の計画を立てたマックス（ウッズ）の無謀な考えに反発したヌードルス（デ・ニーロ）は彼を裏切り、警察にその情報を流したためマックスたちは殺され、ヌードルスは町を追われるのだった。しかし35年後になった今、年老いたヌードルスの元に不審な手紙が舞い込んで……。故郷に戻ったヌードルスが意外な真実を解いて行く中で展開する回想シーンと、ザンフィルのパンフルートをういた哀愁を帯びたモリコーネの音楽。レオーネ特有のゆっくりとした描写で苦悩するデ・ニーロの心情が痛いほどの伝わりを見せる、監督の演出力の妙が全編に渡って見受けられる感動作になっている。個々の時代を再現させた緻密で豪華なセットやエキストラの数も圧巻！ デ・ニーロの笑顔で終わるラストも切ない。尚、本作は意外にも、たった7本しか監督作のないレオーネの遺作である。

【クレジット】

監督	セルジオ・レオーネ	Sergio Leone	
製作	アーノン・ミルチャン	Arnon Milchan	
製作総指揮	クラウディオ・マンシーニ	Claudio Mancini	
原作	ハリー・グレイ	Harry Grey	
脚本	レオナルド・ベンヴェヌーチ	Leonardo Benvenuti	
	ピエロ・デ・ベルナルディ	Piero De Bernardi	
	エンリコ・メディオーリ	Enrico Medioli	
	フランコ・アルカッリ	Franco Arcalli	
	セルジオ・レオーネ	Sergio Leone	
	フランコ・フェリーニ	Franco Ferrini	
撮影	トニーノ・デリ・コリ	Tonino Delli Colli	
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone	
出演	ロバート・デ・ニーロ	Robert De Niro	ヌードルス
	ジェームズ・ウッズ	James Woods	マックス
	エリザベス・マクガヴァン	Elizabeth McGovern	デボラ
	ジェニファー・コネリー	Jennifer Connelly	少女時代のデボラ
	ダーラン・フリューゲル	Darlanne Fluegel	イヴ
	トリート・ウィリアムズ	Treat Williams	ジミー
	チューズデイ・ウェルド	Tuesday Weld	キャロル

バート・ヤング	Burt Young	ジョー
ジョー・ペシ	Joe Pesci	フランキー
ジェームズ・ヘイデン	James Hayden	パッツィ
ウィリアム・フォーサイス	William Forsythe	コックアイ
ダニー・アイエロ	Danny Aiello	アイエロ
ジェラード・マーフィ	Gerard Murphy	クローニング
ラリー・ラップ	Larry Rapp	ファット・モー
ダッチ・ミラー	Dutch Miller	
ロバート・ハーパー	Robert Harper	
リチャード・ブライト	Richard Bright	
ポール・ハーマン	Paul Herman	